



## 大会運営用倉庫の賃借について（その2）

輸送局

# 1. 審議事項

大会ロジスティクス業務に必要な倉庫スペースとして、  
新たにMDC（2棟目）を賃借することを審議・承認頂きたい。

## ■ 早急なスペース確保の必要性について

- ・ MDC（1棟目）の保管スペースが2019年9月末に満床となる見込みで、新たな倉庫スペースの確保が必要
- ・ 首都圏の倉庫市場は貸し手市場が続き、当会のように大規模面積の短期利用に対して貸し手側は消極的
- ・ 実際に適当な他の候補がなく、さらに本物件には競合が存在することから、早急に契約を結ぶ必要がある

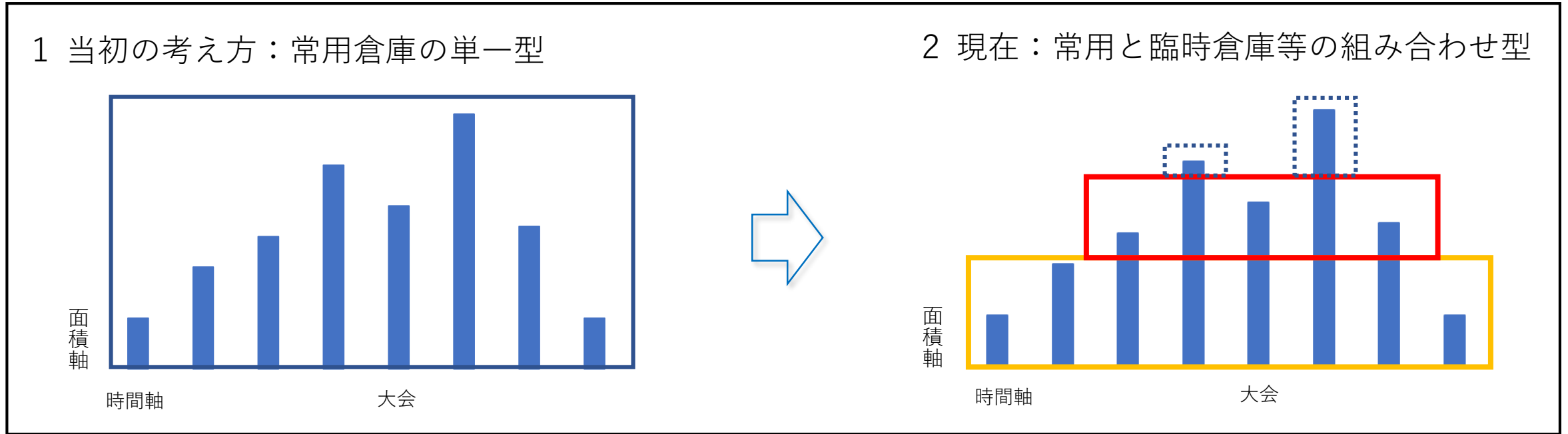
## 2. 倉庫スペース確保の考え方：需要に合わせた段階的確保

- 過去大会の実績と各FAへの調査によりスペース需要を精緻化していく。
- MDC（1棟目）とMDC（2棟目）の倉庫スペースを常用倉庫として機能させる。
- 変動するピーク需要については、精査して、臨時施設等の使用を検討し、別途対応していく。
- 極力未使用スペースが発生しないよう、需要に合わせて段階的にスペースを確保していく。

## 2-1 倉庫スペース確保の考え方の変更経緯について

※ グラフ説明

- ・ 棒グラフは想定倉庫スペース需要
- ・ 枠は実線が常用、点線が臨時倉庫等



- ・ 当初は想定最大のピーク面積に合わせて非常に大きな倉庫を必要としてきた。
- ・ しかし、首都圏倉庫市場では非常に大きな単一倉庫スペースの確保は困難なことに加え、倉庫の未使用のスペースが多く発生することから、ピークカットする考え方にシフトした。
- ・ 上記2図の通り、現在は常用倉庫を2段階で確保して、ピーク時の溢れた需要は臨時施設等で対応する。

### 3. 執行見込額について

**【執行見込額】** V 3 予算内

大会運営用倉庫の賃貸借は、V 3 予算内で段階的な賃貸借を実施していく。

**【賃借期間】** 2019年9月～2020年12月

この期間において、入居工事及び原状回復工事を実施する。

## 4. 賃借費用の検討

- 不動産仲介委託事業者と賃料費用及び借受条件について検討及び交渉を実施
- 不動産仲介委託事業者と同条件での近傍物件の想定成約賃料と比較検討
- 組織委員会においても、情報収集及び検討を行い、賃料費用の妥当性について判断

